

宮城教育大学附属幼稚園だより

〒980-0011 仙台市青葉区上杉6-4-1

お日さまいっぱい ふよう通信

宮城教育大学附属幼稚園

TEL/FAX 022-274-1605

URL : <http://fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp/>

発刊日 令和元年7月18日(木) No. 6

Email : info2012@fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp

楽しい夏休みに!! 心も身体もぐんぐん大きくな~れ!



4月8日の始業式,そして新しいお友だちを迎えての4月11日の入園式から,約3か月。子供たちは毎日園庭を元気いっぱい駆け回り,様々な遊びを友達と一緒に創りあげてきました。大きな事故やけがもなく子供たちが元気に登園できたことを大変嬉しく思います。保護者の皆様のご協力,ご支援に深く感謝申し上げます。



明日から,いよいよ夏休みが始まります。見て,聞いて,感じて,考えて,体を動かして,様々な体験や親子の触れ合いの機会をたくさん作っていただき,楽しく安全な夏休みを過ごしてほしいと思います。8月21日は,また132名の子供たちの元気な笑顔に会えることを楽しみにしております。



天文台・交流会,どちらも楽しかったね!



7月11日は,年中組の園外保育,年長組と年少組の交流会でした。園外保育で年中組さんが行った,仙台市天文台は,園の中では普段できない体験ができました。子供たちはちょっぴり疲れたような顔で帰ってきましたが,プラネタリウムの話など,楽しかったことを口々に話していました。交流会では,年長組の子供たちが,お兄さん・お姉さんになって,年少組の子供たちを楽しませていました。手作りのホットドッグやカップケーキ,そして本物のかき氷やハーブティに年少組の子供たちは大喜びでした。夏休み前の素敵な思い出がまた一つ増えました。



お姉さん先生,いっぱい遊んでくれてありがとう

7月16日・17日と,附属中学校の3名の生徒が「職場体験学習」として,幼稚園児と一緒に活動を行いました。子供たちと一緒にままごとをしたり,絵本の読み聞かせをしたりするなど,中学生のお姉さん先生として頑張っていました。



笹の葉さらさら・・・

楽しかった ふよう七夕夏祭り

7月6日(土)は、「ふよう七夕夏祭り」が開催されました。園舎内外に工夫を凝らしたお楽しみコーナーや装飾が施され、子供たちは、朝からドキドキワクワクしていました。あいにく、朝は雨が降っていましたが、途中からは晴れ間が見え、どのコーナーでも子供たちは、嬉しそうに歓声を上げていました。おたからすくいやガチャガチャのコーナー、作った紙皿フリスビーでの当てをする場所も設置され、マイフリスビーで楽しく遊ぶ姿が見られました。「七夕のお話」の上映やカンカンタワー、ポップコーンコーナー、写真撮影コーナー、昔の遊びコーナー、ゴールすると素敵なお宝をゲットできる巨大迷路など、楽しい企画が満載で、どのコーナーも大変盛り上がりしていました。子供たちはご家族の皆様と一緒に活動できたことで、幼稚園での楽しい思い出がまた一つ増えたことと思います。PTAのふよう祭り委員の皆様には、各コーナーの計画や準備物の製作、会場装飾など、多くの時間をかけご協力をいただき、ありがとうございます。また、当日ご協力いただいた北七東部町内会の皆様、学生ボランティアの皆さんにも感謝申し上げます。



附属幼稚園こぼれ話あれこれ

4月の始業式から67日、入園式から64日の保育日でした。子供たちの成長を少しだけご紹介します。

年少さん・・・先生のお話をしっかり聞いています。挨拶も上手になりました。「未就園児保護者対象の保育参観」にいらした方々に「3歳でこんなにできるなんて・・・！」と驚かれました。

年中さん・・・年少さんが虫取りに興味を持つと、一緒に探してあげて、取り方などを教えています。お兄さん・お姉さんになったなあと感じます。

年長さん・・・年少さんとの交流会では、年少さんと手をつなぎ、「大丈夫?」「かき氷おいしいよ。」「どこから行きたい?」などなど声をかけていました。頼もしいですね。

※1963年の「ふよう」(PTA新聞)に下記のような詩が掲載されていました。(ある保護者の方がお子さんの言葉を聞き取って記したものです。)

「不思議の国」

ね!! マアマー 海の水を ちょっぴりなめてみたら しょっぱかったねー
あのキラキラ光る碧い海に 誰が お塩をまいて行くんだろう
みんな おねんねしている暗い夜 大きな袋に お塩をいっぱい入れた大男が
高いお空からやって来て いっしょうけんめいお塩をまいて行くんだろうか
ね マアマー どうして海の水は あんなにしょっぱいの?



どうぞ楽しい夏休みをお過ごしください。

